

第 3 回日本マイクロ・ナノバブル学会 2014 年度学術総会開催概要書

－メインテーマ－

マイクロ・ナノバブル効果のエビデンス



主催 一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会

大会長ごあいさつ

第3回日本マイクロ・ナノバブル学会学術総会の大会長を仰せつかった医学部会長・九州大学先端医療イノベーションセンター、大平です。

研究会に端を発した当学会ですが、マイクロ・ナノバブル水の効果が提唱される反面、その効果の裏付け作業が遅れ、効果のみが強調される状況となっております。

また、膨大な多種気体を封入したマイクロ・ナノバブル水の市販化や、バブル発生装置などが市場に溢れおります。しかし、その効果がマイクロ・ナノバブルの物理的特性に依存しているのか、あるいは、封入気体の溶存による効果であるのか明確でない場合が存在するのが現状です。

さらに、工学・農学・医学と全く異なる分野にて効果が注目されているマイクロ・ナノバブル水ですが、バブルの存在と得られる効果との照合作業が必須と考えられ、各領域におけるエビデンス化が急務と考えられます。今回の総会では新規のマイクロ・ナノバブル水による効果に関する演題の他、既に市販化されているマイクロ・ナノバブル水あるいは発生装置のバブル存在様式の実態とその効果に対する検証結果に関する演題を広く募集したいと考えております。

また、マイクロ・ナノバブル水の発生方法の差に伴う発生バブルの性状の差についてもご発表いただきたいと思っております。

マイクロ・ナノバブルの技術は、その存在を前提にした効果の列挙の段階からエビデンス化の段階に移行したと考えられます。各領域における多彩な利用場面においては、バブルの存在自体の評価方法自体が新たな技術を要すると考えられます。

マイクロ・ナノバブル発生 of 工夫の他、従来のマイクロ・ナノバブル評価方法を使用現場に即した評価方法として誰でも簡単に評価しうる市販化機器にまとめて行く作業が必要であると考えます。その意味で、今回の総会では、マイクロ・ナノバブルの評価法の一般化についての演題も公募したいと思っております。

参加された多くのマイクロ・ナノバブル利用者・利用想定者の皆様にエビデンス化された情報が提供される学術総会を目指したいと考えております。

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会
第3回学術総会大会長
大平 猛
代表理事・医学部会長

-九州大学先端医療イノベーションセンター 教授
-神戸大学消化器内科学講座 客員教授
-福岡大学経済学部 客員教授

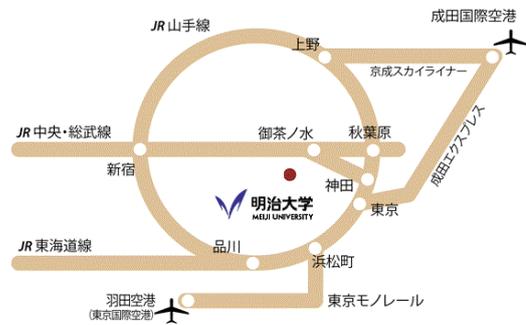
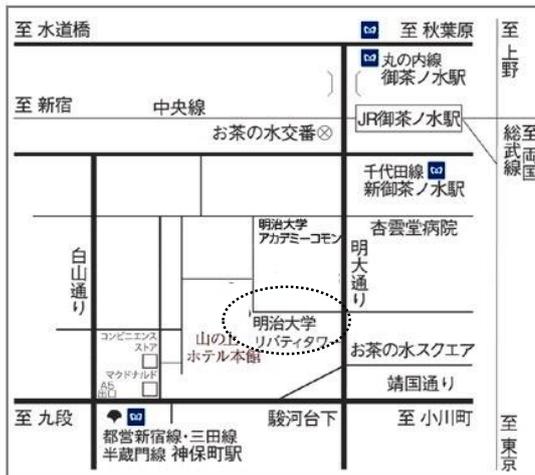
開催概要

| | |
|---------|--|
| 会議の名称 | 第3回一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会 2014年度学術総会 |
| 会期 | 平成26年12月7日（午前10時00分～午後5時） |
| 会場 | 明治大学駿河台キャンパスリバティータワー6F 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 電話 03-3296-4337（財務部資産管理課） |
| メインテーマ | マイクロ・ナノバブル効果のエビデンス |
| 大会長 | 大平 猛（代表理事・医学部会長） |
| 開催準備委員会 | 委員長 大平 猛 委員 長島孝行 委員 玉置雅彦 委員 大森 満（事務局） |
| 参加受付期間 | 平成26年8月15日（金）～12月1日（月） 事前登録制（学会ホームページにて受付） |
| 参加費 | 会員 3000円 一般 6000円 学生 無料（社会人大学院生除く） |
| 一般演題募集 | 一般演題を募集します（詳細は一般演題募集要項参照） ※演題応募は会員・一般を問いません。 ※登録受付期間 2014年9月1日（金）～11月15日（土） 学会HP 演題登録フォームより応募してください |
| 企業共催募集 | 展示・広告掲載他を募集します（詳細は企業共催募集要項参照） ※企業共催申込は会員・一般を問いません。 ※申込受付期間 2014年9月1日（金）～11月15日（土） 学会HPの登録フォームより申込をしてください |
| 懇親会 | 学術総会終了後に延会として懇親会を催します。 会場：明治大学グローバルフロント（学術総会会場隣接） 時間：午後5時30分～7時30分 定員：100名 会費：8000円（会員・一般共通） 申込：学術総会参加登録と併せて申込をお願いします。 懇親会参加は学術総会参加者に限ります。 |

† 講演プログラムは11月中旬に学会ホームページ上でご案内します。

（会場案内）

明治大学駿河台キャンパスリバティータワー6F 1063号会議室
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
電話 03-3296-4337



※羽田空港からは京浜急行（品川経由）の利用もできます。

[最寄駅]

- JR 中央線・総武線・営団地下鉄丸ノ内線『御茶ノ水駅』徒歩 5分
- 営団地下鉄半蔵門線・都営地下鉄新宿線/三田線『神保町駅』徒歩 7分
- 営団地下鉄千代田線『新御茶ノ水駅』徒歩 7分

[タクシー利用]

東京駅丸の内北口より約 10分

[宿泊について]

—主催者側による手配は行っておりませんが、本学会との間で山の上ホテルと提携しています。参加者と関係者には割引が適用されます。

（直接予約をお願いします）

東京都千代田区神田駿河台1-1 <http://www.yamanoue-hotel.co.jp/>

—学術総会参加者・関係者には割引が適用されます（予約の際にお申し出ください）